

市の人口
(12月1日現在)

世帯数
14,054世帯 39世帯増
人口
男 24,379人 29人増
女 24,955人 20人増
計 49,334人 49人増

石岡市報 12月号

いしおか

発行：茨城県石岡市役所 〒315 石岡市大字石岡3165番地の2
昭和58年12月15日発行 (毎月1回15日発行)

石岡市民憲章

1. しごとに誇りをもち、栄えるまちをつくります。
1. きまりを守り、住みよいまちをつくります。
1. からだをきたえ、明るいまちをつくります。
1. 教養をたかめ、文化のまちをつくります。
1. たがいに助けあい、楽しいまちをつくります。

58.12.17

345

一年末・年始の市のしごと

年末は28日の午前中まで

新年は4日から行います

年末の市役所窓口業務は、二十八日(水)午後零時十五分まで。

ごみ・し尿の最終収集日は、三十日(金)まで。

新年は、し尿収集が一月六日(金)からで、それ以外の一般事務やごみ収集は一月四日(水)から開始となります。

なお、年末・年始の休み期間中は、出生・死産・死亡届出などの戸籍届出事務は行いますが、印鑑・住民票などの証明事務はできなくなります。証明書等の必要な方は、二十八日までにおいでください。

ごみ・し尿収集の最終日・開始日

ごみ

年末は、大掃除などで特にごみが増える時期です。ごみの収集日程表を参考に、期日内にごみを出してください。収集業務のない期間中は、ごみを各家庭で保管することになります。大掃除は、最終収集日に間に合うようお早目に。粗大ごみは、年末になると極端に増加します。大掃除で出た粗大ごみでも、燃えるものについては「みかん箱」大にまとめれば、指定日に収集します。

出生・死亡届は常時受付 証明事務は休みです



▲年末・年始の月・土曜日は窓口が大変混雑します。お早めにおいでください。

窓口

役所の窓口業務・一般事務は、二十八日(水)の午後零時十五分まで、新年は一月四日(水)から開始します。

市長選挙

第十代市長に 鈴木堅太郎氏当選 投票率 七九・四九%



激戦の末、市長選に初当選した鈴木堅太郎氏。

任期満了に伴う石岡市長選挙は、十一月二十七日(日)市内二十四の投票所で投票が行われました。同夜七時十五分からの即日開票の結果、前助

役の鈴木堅太郎氏(七十)が初当選しました。当日の有権者数は、三万三千六百九十七人で投票総数は二万六千七百八十五人。投票率は、七九・四九パーセントで、前回の投票率八四・四八パーセントを約五パーセント下回りました。

鈴木堅太郎	70
山本吉蔵	61
吉田浩	67
九三票	

市長選の記録

投票の内訳	投票率
投票総数 26,785票	男 77.60%
有効投票 26,585票	女 81.25%
無効等投票 200票	計 79.49%

し尿

し尿収集は、年末が三十日(金)まで、新年は一月六日(金)から平常どおり行います。年末・年始の休み期間中の収集地域は、年内に繰り上げ収集となります。収集日に留守になる可能性のある場合は、便槽の近くのわかりやすい場所に証紙を貼ったくみ取り確認伝票を吊して置いてください。

年末・年始ごみ、し尿収集日程

種別	収集地域	最終日	開始日
燃えるごみ収集 (紙袋)	月・木	12月29日(水)	1月5日(水)
	火・金	12月30日(金)	1月6日(金)
燃えないごみ収集 (ビニール袋)	月	12月26日(日)	1月9日(月)
	水	12月28日(水)	1月4日(水)
	木	12月29日(木)	1月5日(木)
	土	12月24日(土)	1月7日(土)
し尿収集		12月30日(金)	1月6日(金)

施設の業務

市立図書館	12月28日午後から1月3日まで休み
市民会館	12月28日から1月4日まで休み
児童センター	12月28日から1月4日まで休み
青少年センター	12月28日午後から1月3日まで休み
老人いこいの家	12月28日午後から1月3日まで休み
白雲荘	12月26日から1月4日まで休み
湖北水道企業団	12月28日午後から1月3日まで休み



▲ごみの不法投棄はやめましょう。写真は、10月に東大橋であった不法投棄の例です。警察まで出動して、一日がかりの処理が行われました。

新春 消防出初式

- ◆ 1月10日(火) 午前9時～
- ◆ 石岡小学校校庭～駅前御幸通り

式典後午前10時から11時の間、駅前御幸通りにて、少年消防クラブ鼓笛隊の演奏、初期消火訓練、はしご車の演技、特別救助隊の演技、消防車のパレードなどが行われます。なお、福祉チャリティバザーを開催、全商品を119円均一で販売、益金を社会福祉事業に役立てるため、市に寄付いたします。



昭和59年 成人式に参加を

- ◆ 1月15日(日) 午前10時～
- ◆ 市民会館大ホール(式典後記念写真撮影)
- ◆ 昭和38年4月2日～昭和39年4月1日までに生まれたかた。

※問い合わせは青少年センターへ。☎4-1198

該当者 657人

石岡市内の お名前拝見



▲ 関川小の小松崎くんと小松崎さん全員集合 / (後列中央は、市民記者 木村恒雄さん)

「小松崎」姓 が一番多い

調査の結果は次の通りでした。
順位 苗字 戸数
一位 小松崎 三〇六

二位 鈴木 三〇二
三位 佐藤 一七〇
四位 山口 一五四
五位 長谷川 一三九
六位 岡野 一三六
七位 桜井 一三一
八位 小林 一二八
九位 齊藤 一二七
十位 島田 一二二
次位 渡辺 一〇八

調査の結果は次の通りでした。市内第一位の小松崎姓が全国的にみても、全国的にみて多いといわれる鈴木・佐藤姓は当市の場合も、二位・三位と圧倒的に多いことが立証されています。市内第一位の小松崎姓が全国的にみても、全国的にみて多いといわれる鈴木・佐藤姓は当市の場合も、二位・三位と圧倒的に多いことが立証されています。市内第一位の小松崎姓が全国的にみても、全国的にみて多いといわれる鈴木・佐藤姓は当市の場合も、二位・三位と圧倒的に多いことが立証されています。

市内の地名は殆どが名前

石岡姓・高浜姓・三村姓・関川姓など

タイトルとはお門違いでしょうが、参考までに旧町村名の苗字がどの位あるかを六千姓から調べてみました。石岡姓が一、七九八位で約七千戸、高浜姓が一、六一二位で約八千戸、関川姓が一、二一九位で約一万戸、三村姓が五八九位で約三万五千戸ありました。ついでに部落名にちなんだ姓、即ち荒金・井関、石川、炭木、栄松、国分、小井戸、染谷、田

取材 レポート

市民 記者の目

市民記者 木村恒雄

名前だけは知っていても住所がわからない場合、電話帳をめぐって調べるのですが、同姓同名があつて自分はもちろんのこと、相手方に対して大変迷惑をかけることが多いものです。そうした関係上、一体当市にはどんな苗字が多いのでしょうか、そしてベストテンは果たしてどんな苗字なのか?。五十八年四月発行の電話帳からひろい出してみることにしました。

こうした現象は同姓必ずしも同族とはいえないものです。何らかの相関性があるかも知れない研究課題の苗字といえなくもないでしょう。そこで、関川地区に多い小松崎姓の通学区である関川小学校を訪ねてみました。校長先生

位ではありますが、田関川地区に於ては九八戸で同姓の約三二%を占めています。注目すべき点だと思われまふ。第五位の長谷川姓は染谷地区で三八戸で約二八%、第六位の岡野姓が大砂、碓石沢地区で五戸で約三三%と比率で断然トップを占めていることも注目すべき現象といわねばなりません。

全国に十万以上の苗字

全国には苗字が十万とも或は十一万ともいわれていますが、苗字が大手を振ってまかり通るようになったのは、皆さんもご承知のように明治初年のことです。もともと苗字が一般庶民にはなかったわけではありませぬ。即ち、徳川幕政時代に「名字帯刀の禁」という制度があつて、一般庶民は苗字を公に名づることが禁止されていたためです。

ところが、明治三年九月十九日太政官布告が出され、「自今石岡姓・高浜姓・三村姓・関川姓など」

平民苗字差し許され候事」となりましたが、長い禁制から積極的に苗字を付ける庶民は少なかつたため、必ず付けなければならぬ旨の布告が明治八年二月に出されました。それは自今平民も名字を必ずつけること、ただし祖先の苗字がわからない者は新しい苗字をつけてもよろしいという名字必称義務令により、ようやく誰も苗字をつけるようになったといふことです。

そのために、さまざま珍姓・奇姓が出現しました。



取材に行った関川小学校は、近代校舎への改築が計画されています。

いしおか インフォメーション

職業訓練生
学生募集

●土浦高等技能専門学校
●電気工専科(離・転職者課程)
●洋裁科(離・転職者課程)
募集人員 各十名
受付 三月一日～十七日

●茨城県立農業訓練短期大学校
●生産機械科・電気科・自動車科・無線技術科・原子力科
募集人員 各二十名(男女)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月二十日～二月十日
詳しくは、茨城県職業訓練短期大学校開設準備室(☎0292-2416606)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

●茨城県立農業大学校
●農業科・園芸科・畜産科・畜産科・営農科(計百名)
応募資格 高卒または来年三月高校卒業見込みの方。もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
受付 一月三十日～二月十日
詳しくは、茨城県立農業大学校(☎02929-210010)へ。

さわやか、秋のサイクリング

恒例のサイクリング大会は、天気にも恵まれ、秋風の中さわやかに行われました。参加者は、約100人。春にも開催されます。



文部大臣賞受賞記念講演会



▲府中小PTA、文部大臣賞受賞 このたび、府中小のPTA（岡田浩充会長）が、長年の充実したPTA活動を高く評価され、文部大臣賞を受賞しました。受賞祝賀会は11月19日に開催。

▶フライピンへ消防車をプレゼント 海外で再び活躍。市の中古消防車が、石岡ロータリークラブ（鈴木彰一郎会長）を通じてフライピンへ贈られました。



終木幸三氏に 勲四等瑞宝章

永きにわたり地方自治と市政の発展に貢献

議長・福田才二氏に 藍綬褒章

●終木幸三氏（70）は、大正元年十一月二十四日生れ。昭和二十二年四月に石岡町議会議員に当選以来、七期三十年にわたり議員として在職。地方議会の民主的運営に力をこめ、地方自治の発展と地域住民の生活向上に極めて大きな貢献をしたことが認められました。

●国保の保険証を大切に 最近、紛失等による保険証の再交付が、ふえています。保険証は、加入者の権利を保障し、医療の給付を受けるための大切な証書です。保険証がないと、医療費は、金額自費で支払わなければなりません。他人に貸したり、借ったり、治療が終了後、病院に預けっぱなしにしたりしてはいけません。

国保だより

一つの病院、診療所で、保険診療分について、五万一千円（市民税非課税世帯は、三万九千円）をこえた場合は、そのこえた分を、国保に請求して払いもどしを受けることができます。これを、高額療養費の支給制度といえます。

まちのできごと



▲ボーイスカウト体験入隊 ボーイスカウト石岡第1団が、旭台の児童公園で、入隊希望者を集めて体験入隊の催しを開きました。約50名が参加し、先輩たちがお昼を作ってごちそうしました。



▲お好み素人演芸会（老人憩の家） 11月19日（土）に開かれた「お好み素人演芸会」ひとり暮らしの老人約100名を招き、カラオケや奇術、民謡、漫談など楽しく行われました。

歳末たすけあい運動

みんなそろって 明るいお正月を、募金運動に、今年もご協力ください。



▲働く人たちに感謝を込めて、かかし集会。 学校園に展示してあるかかしが、夕日にぴかぴか光っています。テーマの書かれてあるかかしを見ながら、将来役立つ人間になる事を心に誓い、楽しい学校生活を送っています。

ぼくらの話題

石小の巻

実りの秋だ！感謝集会を開こう！ ぼく達の心や体は、美しい実りの秋をむかえていっそう充実してきました。それは、いろいろな人達がかかり合って応援してくれた結果だと思えます。それらの人達にお礼の意味をこめて感謝のかかし作りをしました。 校庭で行われたかかしの製作



▲水戸県民文化センターにて表彰。高橋友之助さん(左)と山口久さん(右)

昭和58年 交通安全功労者

このたび、県内の交通安全功労者の方々に、県交通対策協議会会長である県知事より功労者表彰が行われました。 県内では、個人十四人・団体

